

別表第九号 試験成績書の様式 (第 46 条の 8 関係)

第 1 電子レンジ

試 験 成 績 書

				確認番号	A B C - 2 0 1 5
				型式名	A B C - 2 0 1 5
1 占幅周 有に波 周含数 波まの 数れ範 帯る囲	(1) 発 振 周 波 数	測 定 値		測 定 条 件 等	測 定年月日、使用測定器 (形式、購入年、製造者名) 等は別紙 1 のとおり。
		2 4 5 2 M H z ~ 2 4 6 0 M H z			
	(2) 占有周波数帯幅	測 定 値			
		2 4 4 7 M H z			
2 高 周 波 出 力		測 定 値		測 定 条 件 等	測 定年月日、使用測定器 (形式、購入年、製造者名) 等は別紙 2 のとおり。
		1 5 5 0 W (定格出力 : 1 6 0 0 W)			
3 電 源 妨 害 子 波 に 電 お 圧 け	測 定 値			測 定 条 件 等	測 定年月日、使用測定器 (形式、購入年、製造者名) 等は別紙 3 のとおり。
	周波数範囲	準尖頭値	平均値		
	(1) 150kHz 以上 500kHz 未満	250kHz において 65dB $\mu$ V	350kHz において 53dB $\mu$ V		
	(2) 500kHz 以上 5MHz 以下	48dB $\mu$ V	40dB $\mu$ V		
(3) 5MHz を超え 30MHz 以下	50dB $\mu$ V	42dB $\mu$ V			
4 不要発射による磁界強度		測 定 値		測 定 条 件 等	測 定年月日、使用測定器 (形式、購入年、製造者名) 等は別紙 4 のとおり。
		350kHz において 30dB $\mu$ A/m			
5 不 要 発 射 に よ る 電 界 強	測 定 値			測 定 条 件	測 定年月日、使用測定器 (形式、購入年、製造者名) 等は別紙 5 のとおり。
	周波数範囲	準尖頭値	平均値		
	(1) 30MHz を超え 80.872MHz 以下	25dB $\mu$ V/m	20dB $\mu$ V/m		
	(2) 80.872MHz を超え 81.88MHz 未満	39dB $\mu$ V/m	35dB $\mu$ V/m		
	(3) 81.88MHz 以上 134.786MHz 以下	27dB $\mu$ V/m	21dB $\mu$ V/m		
	(4) 134.786MHz を超え 136.414MHz 未満	38dB $\mu$ V/m	35dB $\mu$ V/m		
(5) 136.414MHz 以上 230MHz 以下	22dB $\mu$ V/m	18dB $\mu$ V/m			

度	(6) 230MHz を超え 1,000MHz 以下	35dB $\mu$ V/m	24dB $\mu$ V/m	等		
	周波数範囲		尖頭値			
	(7) 1GHz を超え 2.3GHz 以下	89dB $\mu$ V/m				
	(8) 2.3GHz を超え 2.4GHz 未満	99dB $\mu$ V/m				
	(9) 2.5GHz を超え 5.725GHz 未満	88dB $\mu$ V/m				
	(10) 5.875GHz を超え 11.7GHz 未満	85dB $\mu$ V/m				
	(11) 11.7GHz 以上 12.7GHz 以下	65dB $\mu$ V/m				
	(12) 12.7GHz を超え 18GHz 以下	80dB $\mu$ V/m				
6 重け み測 付定	測 定 値			測 定 条 件 等	測 定年月日、使用測定 器（形式、購入年、製 造者名）等は別紙6の とおり。	
	周波数範囲		尖 頭 値			
	(1) 1,005MHz から 2,395MHz	51dB $\mu$ V/m				
	(2) 2,505MHz から 17,995MHz	46dB $\mu$ V/m				
7 漏電 え力 い束 電密 波度 の	測 定 値			測 定 条 件 等	測 定年月日、使用測定 器（形式、購入年、製 造者名）等は別紙7の とおり。	
	(1) 扉を閉めた状態	3 m W/cm <sup>2</sup>				
	(2) 発振停止の直前の位置 まで扉を開いた状態	2 m W/c m <sup>2</sup>				
	(3) 2倍の力で取手を引い た状態	開扉する直前に自動停止す る				
8 安 全 性	(1) 絶縁抵抗値その他きよ う体の絶縁状況	100 $\Omega$ 以上、良好		測 定 条 件 等	測 定年月日、使用測定 器（形式、購入年、製 造者名）等は別紙8の とおり。	
	(2) 高圧電気により充電さ れる器具及び電線の収容 状況	金属筐体内に良好に収容さ れています				

注1 測定条件等の欄には、測定年月日、使用測定器名（形式、購入年及び製造者名）

その他参考となる事項を記入すること。

2 5の欄の「測定条件等」には、設備からの距離を記載すること。

3 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とすること。